

第98回全国高等学校野球選手権沖縄大会を当初予定の 球場で開催することを求める要請

6月19日から開催される第98回全国高等学校野球選手権沖縄大会、1回戦、3試合は沖縄セルラースタジアム那覇で行われる予定だったが、オール沖縄会議が主催する米軍属女性死体遺棄事件に抗議する県民大会が同日に隣接する奥武山公園で開催されることから、県高等学校野球連盟は混乱を懸念し、試合会場を他の球場に振り分ける事を決定した。

このことから、県民大会は沖縄セルラースタジアム那覇で開催される事になったが、例年、全国高等学校野球選手権沖縄大会は離島の高校に配慮し、1回戦に組み入れていたが球場変更により沖縄セルラースタジアム那覇での試合が行われなくなり、離島から参加する高校は、交通費や宿泊費、更なる負担増が懸念される。

沖縄セルラースタジアム那覇は、プロ野球公式戦が行われる県内唯一の球場で、他の球場に比べてグラウンドの状態が良く県内最大の球場であることから、県内高校球児は甲子園に繋がる同球場でプレイすることは、高校球児にとって意義がある場所であり、今回の県高等学校野球連盟の決定により、特に高校野球生活最後の年にあたる3年生は同球場でプレイ出来なくなる可能性が出てくる。

よって、当市議会は米軍属女性死体遺棄事件に抗議する県民大会に反対するものではなく、県高等学校野球連盟とオール沖縄会議に対し、沖縄大会の1回戦を当初の予定通りの球場使用と県民大会を別の会場で開催することを求める。

以上、決議する。

平成28年6月7日

石垣市議会

あて先：沖縄県高等学校野球連盟会長、オール沖縄会議共同代表